

平成30年度

議会ほっとミーティング

実施報告書

- 1 開催日時
- 2 開催場所
- 3 出席議員
- 4 参加人数
- 5 参加者からのご意見
 - (1)議会に関するもの
 - (2)町政等に関するもの
- 6 アンケート結果

1 開催日時

平成 31 年 2 月 5 日（火）・6 日（水）・7 日（木） 午後 6 時 30 分から 8 時 30 分

2 開催場所

日 時	1 班	2 班
2 月 5 日	南方地区生涯教育センター	街地区生涯教育センター
2 月 6 日	三ヶ尻地区生涯教育センター	永岡地区生涯教育センター
2 月 7 日	西部地区生涯教育センター	北部地区生涯教育センター

3 出席議員

1 班		2 班	
議長	伊藤 雅章	副議長 総務教民委員	佐藤 千幸
総務教民委員長	千田 力	産業建設委員長	千葉 正男
議会広報委員長 産業建設委員	及川 みどり	議会運営委員長 産業建設委員	千葉 和美
町政調査会副会長 総務教民委員	阿部 隆一	町政調査会会長 産業建設委員	巴 正市
議会運営副委員長 産業建設委員	有住 修	議会広報副委員長 産業建設委員	阿部 典子
産業建設副委員長	高橋 美輝夫	総務教民委員	山路 正悟
総務教民委員	千葉 正幸	総務教民委員	千葉 良作

4 参加人数

会 場	参加人数
街地区生涯教育センター	16 人
南方地区生涯教育センター	8 人
永岡地区生涯教育センター	8 人
三ヶ尻地区生涯教育センター	14 人
北部地区生涯教育センター	13 人
西部地区生涯教育センター	17 人
計	76 人

5 参加者からのご意見等

(1) 議会に関するもの

地区	ご意見・ご質問	回 答
街	産業建設常任委員会において岩泉町の台風10号災害の復興状況を視察しており、河川の氾濫原因の一つとして山の立ち木が大量に流れ込み、それが橋に引っかかってダム化したと先ほど報告があった。当町の3大河川といわれる宿内川、黒沢川、城堰川などの定期的な清掃を議員からも町へ働きかけてほしい。	・宿内川は県予算を使って清掃したこともあるが、その1回きりで最近は清掃していないので、当局側に働きかけていく。 ・状況は把握しており、宿内川周辺はクマも出没することから一般質問において取り上げ金ケ崎中学校前の宿内川の立ち木の伐採につなげた。改めて一般質問に取り上げて当局側に働きかけていく。
街	前回のほっとミーティングにおいて、過去に採択された請願陳情の進捗状況を当局側から毎年執行報告を受け把握されたいと要望していたがどうなったのか。それは町民へ公表しているか。	前回のお話を受け、町に対する請願陳情について過去分も含め、町から1年に1回執行報告を受けている。議員は一般質問に取り上げるなどしており、今後も議員としての役割を果たしていく。町民の方へは議会だよりの主要な項目について取り上げてお知らせしている。
街	近年予期しない災害が起きているが、災害発生時の社会的弱者への支援などの防災体制への考えを伺う。	自主防災組織の中で1人暮らし等動けない人はこの人が手助けすると決めておけば理想的であるが、社会的弱者に対する支援は自主防災組織や隣組のなかで対応できるような組織づくりを検討していただけだと考える。
街	先ほどの岩泉の災害視察で流木が原因とあったが、林業に携る人が減少してきており、ナラ枯れなど川上にある森林保全に手が回らなくなっていることも原因の一つと考える。森林保全・管理についての見解を伺う。	県では10年ほど前から県民税として県民一人1,000円ずついわての森林づくり県民税を徴収し、それを財源として所有者に対して間伐・整備を促している。所有者の手出しがない制度である。また国でも法制化が進められている。森林は所有者だけでなく、みんなで国土を守っていく必要があると考える。
街	議会広報は13年連続全国コンクール入賞しているとのことだが次の目標は。	コンクールは町民の皆さまに読んでいただける広報づくりを目指すための手段の一つである。目的ではなく一つの目標として励んでいる。広報を手にとっていただき、皆さんに議会に関心を持っていただけるよう、議会に足を運んでいただけるよう今後も取り組んでいく。
街	議会広報の一般質問のページに1人ずつレーダーチャートが掲載されているが自己分析なのか。自己分析ならばすべての項目が5に近づくように期待したい。	一般質問の評価は自己分析である。
街	平成30年度中央教育審議会（文部科学省）の答申の中に、新たに「つながりづく	・一番大事な言葉だと思う。地域みんなで特にも若い人の考え方を引き出しながら話し合いを進めない

	り」という言葉が出てきた。当町も人づくり、地域づくりに取り組んできたが、「つながりづくり」もとても大事と考える。地域でも頑張るが議員にも頑張っていただきたい。	と地域性が薄れ、つながりがなくなるかもしれない。話し合いに議員も加わりながら、取り組んで参りたい。 ・総務教育民生常任委員会において八戸市のまちづくりを視察した際、八戸市ではマニュアルなどを研究しあうなどして協働のまちづくり基本条例を制定した。八戸市は自治会や行政区制度がなく、住民への配布物は全て市役所から直接配布している。議員も勉強し、いいまちづくりにつながるよう取り組みたい。
街	議会日程表が班回覧で回ってくるが議会終了後に回ってくることもある。送付が遅いのではないか。	議会開会1週間前に議会日程が決まり、その後のお知らせになるため班回覧となると回すのが大変だと理解している。日程表を大きくしたものを各地区センターなどの町の施設に掲示しているのでご容赦願いたい。
街	医療体制の充実につながるよう県内や近隣市町村への働きかけをお願いしたい。例えば、MRI検査は町内を含め県南ではできず、盛岡の健康管理センターに行かなければならない。治療目的であれば個人医院はあるが、盛岡と同様の検査ができる施設が県南にあっていいのではと考える。	・必要性を感じており、人間ドックの充実を図るためには何をすべきか検討したい。 ・県南予防医学協会にはCTはあるが、MRIはない。スタッフ、機器、部屋の広さが揃わないと難しいが、より精度の高い検査体制を整えられるよう議会としても対応していきたい。
南方	協働のまちづくりを進めているようであるが、センターの地域づくり支援員が地方公務員法の改正で、会計年度職員となる。地域の人たちに、指導や、助言、イベントの企画をしなければならない立場なのに、任期が1年若しくは2年となる。地域づくりが難しくなる。指定管理制度を活用している所もあるようだが、金がかかるとの事で方向を変えて在り方を検討している。議会で今後提案されると思うが、どんな方法が良いか議論して欲しい。 センターでは事業の企画もあるので、1年では大変だ。1人再任用を使うともう一人をやめさせることとなるので、気まずくなる。その辺も議論して欲しい。	近々に条例制定をして進めたいと町長が言っている。センターの職員は昔、補助をもらっていたが、今は補助をもらわず、2年間の任期で特別職としていた。 地公法の改正により適用は32年からとなるが、3月議会で提案するようである。会計年度改善は、実態としてセンターに適合しない。 このことは、自治体独自の取り組みとなるが議員として頑張っていきたい。
南方	P3に「一人ひとりの幸福」とあり、これは県でも使用している言葉だが、掴み処が無い。どんなことを目指しているのか説明があったなら教えて欲しい。	そこまで具体的な説明は無かった。住民の福祉向上を追求するのが行政の役目だと思っている。
南方	センターの駐車場が狭いので議会の方からもお願いして欲しい。行事の時に止め	議会としても取り組んで行きたい。

	ることが出来ない。	
南方	議会広報は年間いくらかかっているのか。私ではないが、年2回に回数を減らして、回覧でも良いのではないかとの話がある。	年4回合計で1,125,468円かかっている。
南方	私は、議会広報を2か月に1回出してもらえないかと思う。子どもの成長が見られるのが楽しみだ。	年2回と、2か月に1回との話だが、議会広報は、議会の活動を町民に知らせる大事なものだと考えている。なお、県のコンクールで今年も特選を受賞している。今後も頑張っていきたい。
南方	金ケ崎町のS63年災害では、1人被害にあった人がいた。川が多い当町では、避難をするといっても早く情報を出さないと避難所であるセンターに行くまで被害になる。岩泉の視察の結果どのように感じられたか。	・岩泉では、防災士の育成、消防団員の加入促進に力を入れているようであった。 ・避難情報で避難しない人が多い。自分で判断しないで、避難指示に従うことが大事で、自分の命は自分で守るようにしなければならない。 ・早めに避難する判断をする。自分の命は自分で守ることが大切である。
永岡	永沢管内600町歩の基盤整備について、現在200町歩が組合の負担なしで行われている。残り400町歩も早く承認して欲しい。議会からの後押しをお願いしたい。 永沢土地改良区にぜひ川目もお願いしたい。	・基盤整備事業については、財政的な事から整備は順番であると町は言っている。土地改良区への加入はハードルが高く、川目地区等は入っておらず、多面的機能支払交付金事業を取り入れている。 ・基盤整備事業は農業者の同意を100%に近づけると採択の順位が上がるので頑張って欲しい。農地中間管理機構だと地元負担がない。
永岡	西部、永岡地区は農業後継者もなく、限界集落に近づいている。議員はどのような考えか。	・まずは、今いる子どもや高齢者がそれぞれの地域の役割を果たす事によって地域が活性化すれば、それに伴い住民も増えるのではないかというのが持論である。 ・人口が南方、街地区に集中している。町が少数意見をとり上げて、集中化しないような思い切った対策をして欲しい。
永岡	議会の中で、形のある町づくりをするためにもっと踏み込んだ考え方をして欲しい。	緊張感を持って取り組んで行く。
永岡	議員は高収益作物の認識があるか。良い作物のアイデアはあるか。	高収益作物を導入してもマンパワーがないのが実態。跡継ぎだけで農業を守るのは困難なので、農業法人化を考える。作物は行政側から何を作れと言うものではなく、法人が市場動向をみて考えるものだろう。
永岡	大林城は町第8次総合発展計画で城址公園にするとされ、策定会議も行われた。それから26年たったのに、いまだ手付かずである。なぜ進まないのか。議員はどう思っているのか。実際に見てもらいたい。	・散策路整備の後どう展開して行くのか、所管事務調査などで実地調査を行って考えて行きたい。 ・今後議会でも進めて行かなくてはならない。地域住民と町が一緒に動けるよう、議会も町に働きかける。

		・止まっている歯車を動かすようにしたい。
南方	議会日程表の送付が遅いという話題について、住民がよく使用するごみステーションの掲示板を活用してはどうか。	できるだけ議会の傍聴に役立てていただきたいという思いで日程表を発行している。日程表を大きくしたものを診療所等町の施設に掲示しているが多くの町民の目に留まるよう効果的な周知方法を検討していきたい。
三ヶ尻	六原駅の無人化について、先日ＪＲから無人化の方針が打ち出された。私も２度ほど町と一緒に再考のお願いに行った。ＪＲ側は決定事項とのことであるが地元では非常に残念との声が数多く聞かれる。議会ではどのように考えているか。何とか議会からも援護いただきたい。	機運が盛り上がっているところに水を差されたというのが正直なところである。今月 22 日にＪＲ東日本㈱盛岡支社に再考の要望に行く。これを覆すのは大変なことであるがアクションとしては必要と考える。
三ヶ尻	六原駅周辺のまちづくりについて、先日町では六原駅周辺リノベーションまちづくり勉強会が立ち上げられ、開発を具体的に進める第一歩を踏み出した。国道 4 号拡幅も含め、今後について議会はどのように考えているか伺う。	
三ヶ尻	町議会議員選挙について、希望だが後援会の形でやってほしいと考える。現在自治会が推薦する形をとっているが特別総会で委任状をもらって推薦というところまでしなくてもいいのではないかな。	自治会活動の問題と考える。今回自治会長さんも出席されているので今後の活動に参考にさせていただければと思う。
三ヶ尻	議会日程表について、会期決定時期の事情もあるようだが、議会日程の自治会長配布は効果が薄いのではないかな。各自治会が班回覧分の議会日程表の送付を希望しているところは何件くらいあるのか。班回覧しているが回りきるまでの時間が足りない。ずっと続けていくのか、変えていくのか。	・ローカル新聞紙である胆江日日を購読されている方は記事が載るのでご覧いただきたい。また定例会の一週間前に議会日程が決定し、その後自治会長に議会日程表を送付している。数日の間で回すのは大変なことと思う。日程表は必ず発行しないといけなものではないが議会としては少しでもご覧いただき、議会傍聴に役立てていただきたいという思いで送付している。 ・47 自治会のうち 35 程度の自治会から班回覧分の送付をお願いされている。 ・できるだけ議会の傍聴に役立てていただきたいという思いで日程表を発行している。日程表を大きくしたものを診療所等町の施設に掲示しているが多くの町民の目に留まるよう効果的な周知方法を検討していきたい。
三ヶ尻	若い人や女性の意見を引き出せるような団体との意見交流会を議会でも検討してみてはいかがかな。	
三ヶ尻	町民が一目で内容を理解できるハザー	町で出しているのは主に水害にかかる内容であ

	ドマップを発行するよう、議会からも町に訴えてほしい。今の内容だと分かりづらく、実際に活用できる人がいるのか疑問である。町の施設がどの程度の災害に耐えるものかわからない。	る。いずれの災害についても防災マップだけで判断するわけではなく、防災無線、班長に渡している防災ラジオやネットなど町から何らかの働きかけがあって避難行動に移ることになると思う。
三ヶ尻	住宅が増えゴミステーションからごみがあふれていることがあったり、またルールを守らないアパートの住人がいる状況から、町へニュータウンにゴミステーションの設置をお願いした。回答は業者のごみ回収の時間の都合上難しいので、地域で何とかしてくれないかと設置には至らなかった。このことについて議員はどう考えるか。	町へ申し入れしてみる。
三ヶ尻	議会日程表の送付が遅いという話題について、議会日程を決める時期を早めてはどうか。 【回答を受けて】一般質問の締め切りや町の議案の取りまとめ時期ということだがその辺を解決しないと何も変わらないのではないか。	・一般質問の締め切りの兼ね合いであるので、締め切りの時期を前倒しすればできるかもしれない。 ・町の議案の取りまとめ時期も関係している。 ・できるだけ議会の傍聴に役立てていただきたいという思いで日程表を発行している。日程表を大きくしたものを診療所等町の施設に掲示しているが多くの町民の目に留まるよう効果的な周知方法を検討していきたい。
三ヶ尻	議員の平均年齢はどれくらいか。なぜ若い議員いないのか、この現状を問題としてとらえているか。何か対策は考えているのか伺う。	平均年齢は 68.8 歳で、県内 19 町村あるが県下で一番高い。
三ヶ尻	各常任委員会が行った所管事務調査の結果を町へ報告したとのことだが、その後の対応はどうなっているか。	地方自治法第 109 条に基づいて調査したものである。常任委員長から議長へ報告するが、議長から町側への申し入れまで法律上規定されていないので行っていない。調査の過程において行政側の立ち合い時などに話をしているので担当課の改善を期待している。
三ヶ尻	議会日程表が回覧で回ってくるのが遅い。	・ローカル新聞紙である胆江日日を購読されている方は記事が載るのでご覧いただきたい。また定例会の一週間前に議会日程が決定し、その後自治会長に議会日程表を送付している。数日の間で回すのは大変なことと思う。日程表は必ず発行しないといけないものではないが議会としては少しでもご覧いただき、議会傍聴に役立てていただきたいという思いで送付している。 ・できるだけ議会の傍聴に役立てていただきたいという思いで日程表を発行している。日程表を大きくしたものを診療所等町の施設に掲示しているが多く

		の町民の目に留まるよう効果的な周知方法を検討していきたい。
三ヶ尻	1時間の一般質問の中で質問が盛りだくさんで答弁の時間が十分になく物足りないと感じた。	できるだけ議論が深まるよう努力をしていきたい。
三ヶ尻	議員が行ったことに対して声なき声があると思うがどこで聞いてくれるのか、どこで吸い上げてもらえるのか。	今後も声なき声を吸い上げられるよう議員がアンテナを高くして対応して参りたい。
北部	農業者の高齢化が進んでいる。5～10年後はどんな農業形態になっていくのか。後継者の育成が必要である。金ヶ崎町の農業の方向性を議会として議論して欲しい。農業に係る質問が無いと思う。町の基幹産業として皆で議論していかなければならない。 認定農業者、農業団体への補助は国のものだけでは足りない。町独自の補助があっても良いのではないか。	・日本の農業がどこに行くかわからない状況である。様々な国の政策により法人ややる気のある人は伸びるが、自然人は減少していく。やる気のある人に農業に参入させ農業を守ろうとしている。また環境に配慮した事業も進められている。金ヶ崎町に置き換えると、米だけでは成り立って行かないというのが今までの結果である。別の高収益の作物を推奨するとのことで、アスパラをやっている。あとは経営者の判断となる。自分で情報を集めてやるのが必要である。今までは生産力を上げてきたが、それが変わり途方に暮れる。様々なトレーニングが必要となる。 ・単独の補助は難しいと思う。 ・農業の人には頑張って欲しいと思う。 ・補助金は町でだけ出すわけでは無い。町で負担しない事業も沢山あるので、活用して欲しい。
北部	認定農業者、農業団体への補助は、人の状況を見てやって欲しい。	あまり一般質問に農業の事を触れていなかったかもしれない。
北部	小学生の保護者の観点から、この場に若い人や女性がいなのは違和感がある。 学校現場は、自分の頭で考える様な教育になってきている。 スマホは脳を破壊し、スマホ依存症や斜視が増えているようだ。 学校生活に影響が出ている。10代の子どもたちの環境も議論して欲しい。 また、学力検査の結果や、いじめのデータは議会に報告されているか。あまり学力が良くないと聞くと、自分の好きなことを自分の判断でできるような目に見えない子どもたちの発達等について議論して欲しい。 また、1月に梅田議員が亡くなった。議員の皆さんには健康に留意して活躍して欲しい。	町内の小中学校の学力は、岩手県の平均より低い実態であり、その岩手県は全国でも下の方から数えた方が早い状況にある。学力向上を目指す、先生方や、情操教育に悪い影響を与えるとの意見もある。人材を育てる種を蒔くことも必要である。 議会には、学力検査のデータはあがっている。金ヶ崎町の子どもは家庭学習の時間が少ないようで、TV、スマホ、クラブの時間が多くなっている。これが即学力に結び付くかはわからないが。

	基礎学力を上げることは必要だと思う。 自分の考えで動ける知恵を持って欲しい。	
北部	行政区の見直しを総務教民常任委員会で調査したようだが、行政区の見直しはどのくらい進んでいるのか。議会としてどのように考えるか。	常任委員会の報告は議長に行い、これからの取り組みとなる。 昨日も出たが、戸数が少なくても人の考えだと言っていた。横道上でも昔は7班70戸だったのが、13班280戸に増えた。役員の仕事が増え問題になっているが、自治会内でお互いに話し合いを持っている所である。行政区の再編は前に質問したがよほど行政区内で話し合っていて持っていけないと町では対応できないようである。
北部	町の教育に関する予算は他の自治体と比較して高いのか低いのか教えて欲しい。	
西部	議会広報の表紙に孫の写真を掲載してもらったが、保護者として両親の名前が記載されていたが自分(祖父)の名前は載っていなかったの、なかなか自分の孫だと気付いてもらえなかった。今後は、祖父母の名前も記載するか否か、希望を取ってもらいたい。	これからはなるべく載せるようにする。
西部	議会広報が13年連続で入賞しているが、要因は何か。	表や写真を多く使い、皆にも分かりやすいようにして来た結果だと思う。町民の顔も沢山載せて来た。皆さんからの情報も頂きたい。
西部	駒丘道路の状態が非常に悪い。数年前に議会に請願を出して採択されたのにまだ直されていない。町に言って欲しい。	町に伝える。
西部	議会での一般質問が4人の時もあり、少ないと思う。もっと議会を活発にやって欲しい。	検討したい。
西部	議員報酬については、町民が理解出来るよう議論して欲しい。議員の定員は減っているが、適正数は何人が議論して欲しい。議会制民主主義は多数決だが、少数意見も聞いて欲しい。町政座談会で下水道を値上げすると言っていたが、いきなり見送りになった事は、議会で追及すべきだった。	参考にして議員活動をして行く。
西部	八戸のまちづくりを研修してきたようだが、金ヶ崎地域づくりのあり方検討会の答申について、議員個々でどう考えているか、後でいいので文書で回答して欲しい。	後で回答する。
西部	川目の伝承文化で田植え踊りがあったが、昨年から指導者の都合で休んでいる。町に働きかけてまた復活出来るようにし	議員も考えて町に要望したい。

	て欲しい。	
西部	議員は先進地研修をしているようだが、研修をしたというだけではなく、どのような事に取り組みたいとなれば良い。	
西部	町が管理する河川は、たまっている泥などを掻き出すなど、危険な事はいくらお金が掛かってもやって欲しい。議会でも議論して欲しい。	議員の活動に活かしたい。町にも伝えて対策してもらおうよう要望したい。
西部	議会の傍聴について、以前はナイター議会をやっていた。若い人が傍聴出来るよう、ナイターか日曜議会をしたらどうか。	住民の発言を取り入れられるよう、「議場で語ってみっぺ」など開いているが、更に考えて行きたい。

(2) 町政等に関するもの

地区	ご意見・ご質問	回 答	町へ伝達
街	来年は議員の改選期であり、どこの自治会でも議員の選出に悩むと思われる。議員の報酬がいくらかはわからないが聞くところによると、今の状態だと国民年金のみもらっている人などは押しづらい金額と聞こえてくる。	全国的に町村議員のなり手が少ない状況である。四国では町村総会が検討された経緯もある。現実には若い人に声をかけられない、声をあげる人がいないのが実態。当町議会議員の報酬は20万円余りである。北上市は40万円、奥州市は35万円で、さらに政務調査費も別にあるが当町議員にはない。状況のみお伝えしてこれからのことはいろいろお話を頂ければと思う。	○
街	八戸市では自治会や行政区がないということだが大迫でも自治会がないと話を聞いた。大迫では町の土地や町有林をみんなで刈って、それに対して町から報酬が支給されるしくみのこと。各種負担金をそこから出しているとの話だった。八戸市や大迫のように行政でみんなやっていただけるならこれほどいいことはないかと自治会長をやっているはずの考えかもしれないが参考までにお話した。	横道上では新しく住み始めた人と昔からの住民とで意見を聞き合っている様子である。まるっきり自治会や行政区の組織がないよりも、みんなで助け合ってやっていったほうがいいのかと考えている。	○
街	自治会役員決まっていないのは城内のみである。高齢化が進み世帯数が減少している中100世帯から15人の役員を出さないといけな。また世帯数減少に伴い会費の収入が減少し100万円前後の予算規模のため備品購入の要望があるが対応できていない。自分が別の役員に	何年か前に行政区の見直しについて一般質問をしたことがあるが、なかなか実際は厳しい。行政側が思い切ってやればできないことはないと考えるが。横道上では2年くらい前に議員のなり手がいない状況があり、順番に班	○

	もなっているため、手が回らず町補助金申請ができていない状況。	ごとに割り当てたところ、経験者など同じ人に役が回り負担が大きく重なっている状況である。行政からの押し付けではなく負担をもう少し減らしていくことを私たち議員も一緒に真剣に考えていかないといけないと考えている。	
街	老人クラブも役員や事務局になる人がいないのが問題となっている。町内には33部落あるが、一部からなり手がいないと話があった。町老連からは自治会連合会と協力してはと話を受けたが、自治会連合会からは今までやってきたのだから何とかやってと言われる。若い人は会費だけ払って行事には出てこない。	一例であるが、横道上では一昨年あたりに老人クラブをやめて、自治会に老人部を創設した。役員の引き受けがないことと、花環などの支出が多く会費で賄うことに苦慮していたことからこのような対応となった。老人部の会員は65歳以上全員が対象となるが、行事参加は任意としている。	○
街	町のバリウム検査について異常なしの診断を受けて間もなく胃がんだったというケースを聞く。これが本当なら体制のどこかがおかしいのではないかと。	・実態があることを承知している。我々議員も町民の皆さまの健康を高められるよう最新機器の整備に問題意識を向けながら取り組んでいく。 ・バリウム検査だけでなく、より精度が高いとされる内視鏡検査との選択制にできればと考える。ただし内視鏡検査はバリウム検査と比較して料金が3倍程度高く、検査に要する時間がかかってしまう。またバリウム検査は体質的に受け付けない人もいるので、選択制で受けられるよう検討を促すなど議会でも対応していきたい。	○
街	高齢者の免許証返納に係る交通手段の確保について、森山スポーツセンターには送迎バスがあるが和光ドームなどの健康施設行きの健康増進に特化したバスやイオンスーパーセンターなどへの買い物支援のバスを検討してはどうか。また宮城県名取市では市内を一巡するバスを運行しており、町内においても伝建群などの観光資源に接続し若い人たちに利用してもらい町を知ってもらおう契機となればと考える。	・同感であり、健康増進に特化したバスについて一般質問で取り上げて当局側へ働きかけていく。 ・高齢者の免許証返納と交通手段の確保は密接な関係性がある。全国でも仕組みを試行しているところであり、議員もそれらを学びながらいい形で足を確保し、なおかつ交通安全に役立つよう、議員活動につなげていく。	○
街	高齢者の免許返納に関して、田園バスをフル活用している地域が少ないのではないかと。街地区でも通らないところが多い。買い物支援など田園バスのきめ細やかな運行を検討していただきたい。	参考にさせて頂く。	○

南方	鳥海柵跡の駐車場が狭い。観光バスが来た時にバックで出ていくのが大変そうだ。	見学分の駐車場はあるが、トイレと休憩所が無いのを確認している。	○
南方	野田前野線の完成を 20 年度では無く、もっと早くできないものか。	議会で要望はしているが、国の交付金が出ないために進んでいないようだ。引き続き議会として促進に取り組みたい。	○
南方	メフレ脇を通る道と 4 号線からの交差点と北上金ヶ崎インター東側の交差点が怖いので、信号設置はいかがか。	公安委員会が判断するが、交通量が多くないと設置は難しいようである。下平沢公民館の所も要望しているが、難しい。メフレ脇から来るところは、県道、北上市道が入る。実現できるように頑張る。インター東は高速ゲートが近く難しいと思うし、北上市の管轄で、県道となる。町を通して話した方が良い。	○
南方	野田前野線が開通した場合、周辺道路の交通量が多くなる。子どもたちの安全のため、取り付け道路の整備はされるのか。側溝がそのまま、グレーチングをかけるなどの計画はあるのか。	平成 16 年の宅地開発要項の中で計画されている。ただ、予算が無い、税収が厳しいというのが実態なので、こちらから働きかけて行きたい。	○
南方	南方センターが避難所となっているが、2,000 人は入れない。人口に合わせて避難所を開設して欲しい。周知徹底が必要である。	徹底するよう働きかける。	○
南方	議員に若い人がなった場合生活ができるか。その体制が無いと議員になれない。若い意見も必要でないか。報酬や年金を考えてないと生活できない。 16 議席を 15 議席にしても報酬 UP の方法を考えたらいかがか。 今までは会社員も無くなっている。考えなくてはならない。 若い人を立たせたい時、報酬が低いと勧めることが出来ない。	・県内でも、いろいろ取り上げて 5 万円 UP している所もある。岩手県は安い方であるが沿岸部は更に安い。報酬アップは大変だと思う。 ・選挙があるので報酬だけの問題ではない。若い人に報酬の加算をしている自治体もある。しかしなり手が無いのが現状である。 ・議員になるには、決意と家族の理解が必要である。選挙費を公費から出すところもある。金ヶ崎町はハガキ 800 枚。選挙の公営化も課題となる。 ・昔は、定数が 22 議席であったが現在は 16 議席となっている。これは、財政再建のために協力した。回復してきたので、高くするための手段を考えていかなければならない。議会から報酬審議会の開催を要請していきたい。	○

南方	女性議員が出るシステムも必要である。	女性はそれまで、扶養に入っていると新たに、年金や国保税を支払うこととなり、手元にあまり残らない。女性は活躍の場が増えてきたが、議員になる人は少ない。こちらとしても努力するが、地域での後押しが必要となる。	○
永岡	耕作放棄地に困っている。町では対策を考えていないのか。農業委員会から持ち主に厳しく指導して欲しい。	農業委員会では対策を行っているようだ。	○
永岡	毘沙門にある標識に「サンビア金ヶ崎」と書いてあり、通行人にみどりの郷と違うのかと聞かれる事がある。変更はどこでやるのか。	町ではなく、みどりの郷だと思うので伝えておく。	○
永岡	原添の高速道路の下の町道の段差が、段差修繕後にもっとひどくなった。	現地を確認して建設課に伝える。	○
南方	子育て支援センターの田園バスを運行してはいかがか。子育て支援センターを利用したいお母さん方で車を持っていない人が結構いる。小さい子どもとバスを利用する高齢者との異年齢交流も図れる面からでもいいのではないか。	・担当課へ申し入れし対応していく。 ・町に伝え、できるだけ前進するよう対応していく。 ・一般質問で取り上げた際の回答の中で、町では田園バスに係る法定会議を設置し、スクールバスも一般の人が乗れる体制にできないかを、コースを含め検討しているとあった。来年いっぱい検討し、再来年の実現を目指しているようだ。少しは利用しやすくなるかもしれない。	○
三ヶ尻	地方六団体は、1兆円程度の国の財政支援があれば国民年金保険料を引き下げるべきだということを統一すると聞いている。さらに前進させてほしい。		○
三ヶ尻	財政調整基金の過去から現在の推移は。総務省から財政調整基金は各々自治体のために活用すべきと言っているとのことであるので、六原のまちづくりや子育ての問題等を前進させるよう活用してほしいと考える。	現在の財政調整基金は20億円程度と記憶している。町長に道路改良等にも活用をと話している。議会としても引き続き、基金の積み立てと活用のバランスを考慮した運用をするよう話しておく。	○
三ヶ尻	議会だよりに掲載された千葉良作議員の質問の中に、ハザードマップの内容が町民の知識にならないと意味がないので周知を徹底すべきだとなった。それに対する町の回答は生活圏ごとに自治会長対象の研修会を実施している。町も広いので自治会などで集まった時に各々の地域でどんな問題があるのか共通理解を深めてほしいという内容だった。共通理解を深め	班長会議では町から防災マップの説明がされていると思うが、一般の住民にはなかなか伝わっていないのは課題だと思うので徹底するよう話す。自治会単位で自治会全員で水害を想定した避難訓練を行っているところもある。例えば荒巻自治会では年1回全世帯参加で防災訓練を行っている。	○

	る会議の場を具体化してほしい。		
三ケ尻	森山スポーツセンターのシニア割引料金を設定してほしい。寒い中の運動不足に少しは役立つのではないか。	町に伝える。	○
三ケ尻	高齢者の特定健診費用の無料化を検討してはいかがか。特に年金のみで生活している人の出費を抑えるためにも検討されたい。	町に伝える。	○
三ケ尻	三ケ尻地区農業集落排水事業と組合の収支決算を組合費を負担している人に配布してほしい。	自治会活動の問題と考える。今回自治会長さんも出席されているので今後の活動に参考にしていいただければと思う。	○
三ケ尻	春の堰払いについて、欠席者には2,000円支払ってもらっているが罰金のような形でなく参加者に報奨金のような形に切り換えられないか検討している。	・改良区の総代さん等の関係者に相談してはいかがか。非農家の人でも火災の消火に流水を使用することもあると思うので常に流れる状態にしておかなければならないことから非農家であっても協力してもらう必要があるとみている。 ・自治会活動の問題と考える。今回自治会長さんも出席されているので今後の活動に参考にしていいただければと思う。	○
三ケ尻	町の除雪作業について、よその家の門口に雪の塊を置いて押し進む場合も見受けられる。特に降雪量が多いと歩行者通路が狭くなり対向車が大変な思いをしている。サイドだけに除雪するのでなくダンプを前に置いて雪を積みながらの除雪を検討されたい。	降雪量が多いときは排雪対応の必要があると考える。	○
三ケ尻	土日ジャンボ跡地などの空き地対策は何とかならないのか。	まだあまり聞かない。	○
三ケ尻	六原駅前駐車場は駐車量が多く駐車スペースが不足している。駅前に商工会が行事を行っている土地があるが駐車スペースに活用してはいかがか。	駅の南側にある広い駐車スペースが駐車場と分かりにくいということを町に伝える。	○
三ケ尻	町の長期的なインフラ整備の進め方がみえない。計画的ではなく問題が起きたところを集中的に補修しているようだ。 具体的には私の住んでいるところで、みなし道路のところがあり緊急車両が入れない状況もあることから、町に40年前から拡幅を要望してきたが未だに対応がない。	橋については町内の数十か所を点検してランク付けをし、優先的な修繕を行っていると聞いている。	○
三ケ尻	選挙について期日前投票の割合が増えている中、足の不自由な人などが投票しやすいよう	選挙管理委員会へ申し入れをして、町民のみなさまへお伝えできるよう	○

	役場 1 階あたりで行えないか、昨年か一昨年あたりに町民懇談会の場合でも話した。その際の回答は空調設備や P C 等資料管理の関係から非常に難しいとのことだった。冷暖房機器の設置、2 階から見えないよう屋根の設置やパーテーションで区切るなどをすれば可能と考えるが、お役所仕事で現状を変えるのが面倒なのではないか。	にする。	
三ヶ尻	若い人の議員のなり手がいないことについて、定数や報酬の問題が絡んでいると思う。議員の一生懸命な活動に対して確かに報酬が低いと思う。最近北上市でも報酬を増額したことから、報酬の増額や、増額が難しいのであれば人数の調整をするなど、当町でもうまい方法が何かないのか。	若い議員のなり手がいないことについて、報酬の問題もからんでくる。市議会以上となればポスターや拡声器などの宣伝費用も公費から出るが町村議員には出ない。そういうのも理由の 1 つではないのか。 議員報酬は紫波町では 5 万円アップし 30 万円。当町では 21 万 2 千円。奥州市、北上市や紫波町など近隣市町村では上げているところが出てきており下げるところはない。ちなみに日本の最高額は神奈川県葉山町議会の 40 万円と額に幅がある。 当町では定数に満たないということではなく、ここ最近では 1 人オーバーという状況。全国では定数に満たないところもある。 女性議員が少ないというのはそのとおりである。当町は 2 人。県内 19 町村のうち女性議員がいないのは住田町、普代町の 2 町村。紫波町は定数 18 人のうち 6 人が女性で県下で一番多い。神奈川県あたりになると女性議員の方が多いところもある。	○
三ヶ尻	議員のなり手がいないことについて議論してはいかがか。北上市議会議員の知り合いがいるが報酬が上がっても嬉しいことは言っておらず、責任をいろいろ感じる、住民に理解してもらうのに時間がかかるとのこと。意見が分かるところであるが議会広報もよく読まれているし、私はもう少し報酬額あってもいいのではないかと考える。	若い議員のなり手がいないことについて、報酬の問題もからんでくる。市議会以上となればポスターや拡声器などの宣伝費用も公費から出るが町村議員には出ない。そういうのも理由の 1 つではないのか。 議員報酬は紫波町では 5 万円アップし 30 万円。当町では 21 万 2 千円。奥州市、北上市や紫波町など近隣市町村では上げているところが出てきており下げるところはない。ちなみに日	○

		本の最高額は神奈川県葉山町議会の 40 万円と額に幅がある。	
三ヶ尻	2025 年問題についての心配事であるが、団塊の世代が全て 75 歳以上に達することにより全国的に介護サービス費用が多くかかるようになると思う。介護保険制度があっても十分にサービスを受けられないという状況は避けていただきたい。当町では現状どうなのか。そのあたりがしっかりすれば将来の不安が大分軽減される。		○
北部	下水道会計の収支で、利息の支払いが多く元金が減っていないようである。1 億 5 千万円の利子を支払っている。 値上げしてでも元金を減らし行政の足枷としないようにしなければならない。元金は減っているのか。	・元金は減っていると思うが、計画通りにいっていない。使用料金は 20 年度からあげる方向で町では考えている。頂いた意見を予算議会の時に取り組みたい。なお、下水道に繋いでいない人は繋ぐようにして欲しい。 ・当初の計画では、人口が増えると思込んでいた。 ・集排を公共下水のためにプールしていたが減らなかった。20 年度に料金引き上げに取り組むと思う。我々も取り組んで行く。 ・一般会計からの繰り入れに頼っている状況である。将来的に値上げは避けて通れないと思う。	○
北部	六原駅の無人化がいきなり発表された。皆知らされていないことであった。町としての取り組みはどうなるのか。トイレ、暖房、駅前の防犯対策はどうなるのか。	3 月のダイヤ改正後に無人化となる。無人化自体はあまり問題にならないと思うが、トイレの閉鎖、券売機の廃止で車掌対応になることは、影響がある。JR の説明後の年明けにすぐ町では要望に行った。議会としても要望活動を行う状態である。今の状況だと方針の撤回は難しいと思う。次の対策を考えている所である。自転車の整理委託と関連して頼む方法もあるがまだはっきりしない。町の負担とならないようまた、利用者の負担にならないようにしたい。	○
北部	六原駅利用者を増やす以前の問題あと 1 か月ちょっとなので、早めに行動して欲しい。農業大学校や、免許センター利用者もいる。トイレが無くなると女性も困るだろう。何のためにやるかになると思う。	町長も気にしているようだ。しかし、町側から言い出すと町で負担する事にも繋がる場合もある。	○

北部	町の建設課から北上市に依頼して、メフレ脇の道路と県道の交差点の所に砂を置いてもらったが、交差点から 50m 位離れている。金ヶ崎町の敷地となるが歩道の近くに置くことはできないか。	・町の建設課にお願いしておく。散布の時滑って転ばないようにして下さい。 ・あの場所は、町で道路を作って北上市に帰属させたもので北上市の管理となる。	○
北部	歩道を使って 4 人の人がメフレに通っている。あの場所は横断歩道がないので重ねてお願いしたい。	すぐできるとは言わないが、わかりました。	○
北部	歩道設置はあまりお金がかからないと思う。水沢警察署の管轄なので難しいと思うが、障がい者の人も利用している。何とかして欲しい。	すぐできるとは言わないが、わかりました。	○
北部	下水道の利子は年間 1 億 5 千万円で、町民一人当たり 1 万円となる。うちは 4 人家族で 4 万円。使用料と同じ金額に近い。値上げしてでも早く借金を返して欲しい。	・値上げは避けて通れないと思う。 ・借金返済のための値上げはだめだと思う。行革がらみで伝えていく。そのためには皆さんにも負担して頂くことになると思う。	○
北部	認定農業者、農業団体への補助は国のものだけでは足りない。町独自の補助があっても良いのではないか。	・単独の補助は難しいと思う。 ・農業の人には頑張ってもらいたいと思う。 ・補助金は町でだけ出すわけでは無い。町で負担しない事業も沢山あるので、活用して欲しい。	○
北部	教育の予算を教育振興会でお金を集めて使っているがそれが、正しいのかわからない。教育のためのお金が必要であれば、公費で出すのではないのか。子どもがいないから支払わない、奉仕活動に行かない人たちが増えてきている。	・振興会費は、備品等の購入に使われている。町の予算は必要であるが、先生たちが遠慮して予算要求をしていない場合もある。予算が出たものの中で教育委員会が判断して行っている。 ・面積基準もある。地域で子どもたちを育てて学校を応援する意識付けだと思う。やり方は様々だと思う。 ・地域の子どもたちを育てていると思って貰えれば、地域に恩恵が返ってくる。 ・時代が変わり色々なものを見直さなければならない。小学校の草取りボランティアにしても、学校に行く手段が無い、子供がいないから行かないともいわれる。人の考えも変えて行かなければならない物がある。	○
北部	自治会長と行政区長の分離はできない理由があるのか。多忙であるのが現状で何か根拠があるのか。	・もともとは、別物であり途中から分かれた。結論から言えば私は別の方がいいと思う。町での会合などを開く際	○

	望ましいとのガイドラインはあるか。 会議も多い別でも良いのではないか。	に、一緒だと効率が良いなどの考えで行ったようである。 条例等は多分ないと思う。横道上は別でやっている。自分たちでできないのであれば、断っても良いと思う。役を引き受けてくれる人が居なくなる。 別にしても仕方ないと思う。八戸市では郵便で全部配布物を配布しているようであった。 ・必ず一人でやらなければならないということではない。実際に別でやっている所もある。行事を減らしていこうとの話もある。 ・望ましいとの事だと思う。 ・自治会長と行政区長は区長が前に自治会長から区長に配布物の依頼をしていた。一緒になれば報酬が多くなるとの考えもあった。	
北部	区長配布の配布物の仕訳が大変である。		○
西部	千貫石地区はため池を背負っている。適正な管理をして欲しい。	・水位の調整を改良区が主体になってやらなければならない。担当である農林課から話してもらおう。堤防下の木は岩手県が管理なので、建設課から話してもらおう。 ・町から県へ統一要望を出している。県は計画的に監視すると言っているが、建設課を通して、引き続き振興局に話して行く。	○
西部	県道の農免道路の振動の音が激しいので困っている。	・振興局に要望しているが、なかなか手掛けてくれない。でこぼこを直して欲しいと県に働き掛けて行く。 ・再三県には話をしているが、粘り強く続けて行く。県議員にも繋げる。	○
西部	住民 43 人中、児童が 14 人で子どもの割合が高い。地区内ではクマが増え、イノシシも確認されており、子どもの通学が不安。スクールバスの停留所を新設して欲しかったので教育委員会に話をしたが、断られた。	議会として、教育委員会に要望したい。	○
西部	死亡牛の一時保管場所について、死亡牛は一時保管後に群馬県で処理している。群馬県が災害等により稼働が出来なくなったら、岩手県はどう対応するのか。畜産農家が困るのではないか。町からも県に話して欲しい。	町を通じて県に伝えて行きたい。	○

西部	自宅から和光に上がる町道が曲がっている道路で、大型の車も通り心配。水路にU字溝を使っておらず、路肩が崩れているのはどうにかならないか。	町に伝える。	○
西部	坂水の町道が、幅員は相当あるが舗装が半分しかされていない。前から話はしていた。	町道は幅何mというのは決まっており、その幅で舗装する。建設課長には話をするが、実現するかは分からない。	○
西部	防犯灯がLEDになったが、結構壊れる。高価な物だが自治会に来るお金が3万円位で、それ以上は地元の負担となり厳しい。何とかならないか。	町に伝える。	○
西部	スクールバスについて、イノシシが出るため教育委員会に電話連絡して協議し、バス停留所設置の要望を教委に出す事になった。		○
西部	農業の後継者がいない。	検討したい。	○
西部	議員報酬は低いと思う。	金ヶ崎町の議員報酬は、県町村議会の中では中間位である。	○
西部	田園バスの運行は平日のみだが、土日祝日もイベントがある日は乗せて欲しい。	休日の田園バスの運行は難しいと町から言われているが、要望して行きたい。	○
西部	議員のなり手として若い世代がいない。頼んでも引き受けてもらえるか疑問。議員報酬は上げるべき。		○
西部	農家では畦畔の草刈りが大変である。重労働のヘルパー制度を検討してもらえるか。	シルバー人材センターに委託すれば草刈りをしてくれるかもしれないが、難しいかもしれない。	○
西部	町内に道の駅を。農家の収入と、雇用の場を見込める。		○
西部	崩落危険箇所が町内にかなりあるが、その地域住民は分かっているのか。	県から各地域の住民に集まってもらい説明を受けている。	○
西部	スクールバスの停留所について、自治会から教育委員会に要望を出す事になった。	議員の活動に活かしたい。町にも伝えて対策してもらおうよう要望したい。	○
西部	田園バスの運行について、1年では無理で時間がかかる。認可も必要。川目は粘り強く交渉して南住宅を走る事になった。	議員の活動に活かしたい。町にも伝えて対策してもらおうよう要望したい。	○
西部	防雪柵も粘り強く交渉してやってもらった。継続が大切。	議員の活動に活かしたい。町にも伝えて対策してもらおうよう要望したい。	○
西部	議場周りにある柴田直見氏の絵画を一般町民が見られるように中央センターに置いたらどうか。	絵画は出来るだけ多くの町民に見てもらうため各地区センターを回覧するなど様々な方法があるかと思うので町に働きかけたい。	○

6 アンケート結果

地区	内容	町へ伝達
街	・せっかく「みかん」を出している位だから、もう少しやわらかな場とした方がよい。 ・テーマ、問題を投げかけ、話を聞き出す方法が良いと思われる。沢山出ると思う。「ほっと」⇒熱く話合う。	○
街	要望。町議会開催スケジュールを早めに広報できないか。内容は1週間前と聞いたが、スケジュールだけでも早めに知りたい。傍聴に行きたいが、ホームページが見られない。胆江新聞を購読していない。センターまで遠い。議会傍聴席を埋める工夫をぜひ。	○
街	係と役員と行事の数を半分に。	○
街	私は会計をやっているが、町内の負担金が一人当たり5,000円強あり、自治会費1年1世帯9,000円、その中からやりくりしているが、この負担金は強制なのか。自治会に入っている人だけが負担しており、アパートに住んでいる人は自治会に入っていない人も多く、当然負担していないし徴収していない事を考えると、町税の一つとして住民登録のある世帯はすべて納入させる方法はないか。特に高額なのは、社会福祉協議会の1世帯あたり1年1,000円の負担金。負担金の徴収方法の検討が必要と感じる。協力なのか強制なのか。	○
街	・少子高齢化や地域ごとの人口増減を踏まえ、行政区見直しを進めて欲しい。 ・青年層や女性が多く参加できるような「しくみ」「しかけ」が必要と思う。	○
三ヶ尻	議会のできることは取り組んで欲しい。行政の尻を叩いてやらせることはやらせるようにして欲しい。幼稚園の統合やこども園化に対する議会のあり方については、議会でいろいろ質問などがあり感謝している。	○
三ヶ尻	・議会ほっとミーティングを、子連れのママさんも参加しやすいように平日の昼間にも開催して欲しい。 ・テーブルとイスの使用ではなく、和室でならもう少し話しやすく意見を吸い取りやすいと思う。 ・田園バスを子育て支援センター行きを作って欲しい（車のないお母さんはお父さんの休みの日しか車を使えないため）。バス停を増やして欲しい。バスで高齢者との交流ができると思う。	○

	・熊情報の放送が聞こえず、火事等のお知らせと区別がつかない。子どもでも熊情報と分かるようにアナウンス前にオリジナル音楽を流したらどうか。 ・地域の方と知り合う機会「お茶会」など異年齢交流の場があったら嬉しい。 ・空き家を、地区センターのように貸出「レンタルスペース」として開放して欲しい。 ・議会お知らせ版が届かなければ、ゴミステーションに掲示板など設置して知らせたらどうか。 ・ご近所の家族構成を把握して（特に高齢者）、災害時に近所が無事か確認できるよう、カードなど分かりやすいものを作って欲しい。	
三ヶ尻	・問題は全て解決できるとは思わないが、議員の方々の考えを直接聞き、質問に答えていただき「ほっと」した。こういう機会はできるだけ多く設定すべき。若者の積極的な参加を推進して欲しい。 ・若手・女性議員の輩出を期待している。新たな町づくりには若い方の考えが必要。ベテラン議員も後押しを。 ・若い町民の議会定例会の傍聴を期待。実現するために議会の最善の対応をお願いする。	○
南方	普段聞くことのない議員活動の内容を直接聞くことが出来て新鮮だった。今朝の岩手日報に「NIE効果てきめん」の記事があった。特に社会に対する関心が増したそう。小・中学校の頃から改善しないと、どんどん社会に無関心な大人が増えて行くかも。学校教育に導入を検討してもいいと考える。	○
西部	以後も続けて開催して頂きたい。	○
北部	議員さんの今後の議論に期待しています。	○
北部	若い人たちが地元で働けるよう、いろいろな企業誘致を考えていけるよう町にも働きかけをお願いしたい。	○
北部	専門的な件については答えられない感じがするが、町政懇談会で問題となる資料等は持参した方が良いのでは。	○
北部	思いを伝えられたので満足です。議会の話題になればと思います。（下水道財政の質問・意見でした）	○